

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 2 7 年 1 0 月 2 2 日 (水)		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	1 0 月 2 2 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	1 0 月 2 2 日 午 前 1 1 時 1 0 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	中川教育部長、鈴木次長、西袋次長、熊谷副参事、		
	栗津教育総務課長、星野学務課長、山根指導課長、		
	津田生涯学習課長、生涯学習課大山課長、教育総務課 諏訪村主幹		
書 記	教育総務課総務担当 山本主任		
傍 聴 人	2人		

会 議 の 経 過 及 び 結 果

教 育 長

ひと月前はまだ残暑でしたが、そのほてりもいつしか遠のき、気がつけば、紅葉前線も山を下りはじめて秋のまっただ中となりました。市内では秋の恒例行事になった、各学校の研究発表が相次いで行われておりますが、先週の研究発表の際に、私は次のようなあいさつをしました。

「現在、アクティブ・ラーニングが話題となっておりますが、21世紀を生きる子供たちを、パッシブ・ラーナー（受動的学習者）からアクティブ・ラーナー（能動的学習者）にするためには、協同的な学びを通して、ときには教科の枠を超えた学びのデザインとリフレクション（内省、振り返り）を重視しながら、教育のプロとしての専門家文化を職員室に育てることが重要である。

そのためには、何と言っても先生方自身がアクティブ・ラーナーにならないといけないわけで、日々の実践をどうリフレクションするかという「真の学び」が必要である。その「真の学び」をサポートし、教育改革の原動力となるとも言われているのが、「Lesson Study」つまり「授業研究」です。この「Lesson Study」は、現在、諸外国からも高い評価を受けており、我が国でも改めて重要視されているところである。今後とも、「Lesson Study」の充実を通して切磋琢磨し、指導力を向上させていくことを強く期待したい。」というものです。

児童生徒、教職員にアクティブ・ラーナーになることを求めていることから、この教育委員会、そして事務局職員もグリット、つまり、やり抜く力を身に付け、アクティブ・ラーナーにならないといけないと思っている昨今です。

教 育 長

それでは、ただ今から、平成27年第10回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。

初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろし

	いでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各 委 員	署名
教 育 長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、人事案件、公開することにより事務の公正な執行に支障が生じる案件、議会提出案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>報告事項② 平成27年度国及び県の教職員の表彰について</p> <p>報告事項⑥ 特別支援学級の設置案について</p> <p>議案第41号 戸田市就学支援委員会条例及び戸田市いじめ問題調査委員会条例の一部を改正する条例（案）について</p> <p>議案第42号 平成27年度一般会計教育委員会関係12月補正予算（案）について</p> <p>議案第43号 平成27年度海外留学奨学事業特別会計12月補正予算（案）について</p>
各 委 員	異議なし
教 育 長	それでは、「報告事項②、報告事項⑥、議案第41号～議案第43号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教 育 長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。先月の教育委員会で委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>① 夕焼けチャイムについて</p> <p>② 特別支援教育について</p> <p>③ 教職員表彰について</p> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。</p>
事 務 局	①夕焼けチャイムにについて報告します。

	<p>夕焼けチャイムを子供たちの声にすることについて、担当の政策秘書室に確認したところ、子供たちの声を録音するのに機材等の費用が発生することから、すぐに実施することはできないが、来年度予算の編成に向けて検討したいとの前向きな回答を得ました。こちらからも再度働きかけ、実現したいと考えております。</p>
<p>事務局</p>	<p>②特別支援教育について、特別支援学級と通級指導教室に関して報告します。</p> <p>まず、特別支援学級の設置状況ですが、今年度、新たに笹目東小に特別支援学級を新設し、これで市内特別支援学級は、資料の図のとおり、小学校12校中6校、中学校6校中3校の設置となりました。</p> <p>しかし、県の平均設置率が70.7%に対し、戸田市では設置率50%であり、県の平均設置率を下回っております。</p> <p>また、通級指導教室の設置状況ですが、難聴・言語通級指導教室（ことばの教室）は、新曽小と美女木小の2校4教室で、通級している児童数が102人、待機児童数が30人です。</p> <p>発達・情緒通級指導教室（フレンドリールーム）は、美谷本小と喜沢小の2校2教室で、通級している児童数が35人で、待機児童はおりません。</p> <p>続きまして、本市の特別支援教育に係る課題について申し上げます。</p> <p>特別支援学級については、市としては積極的に設置を進めたいと考えておりますが、本市で児童生徒数増の傾向があり、教室の確保が難しいこと、専門の免許を所持している教員や経験のある教員が少ないことなど、教室や担当教員の確保が難しい状況です。</p> <p>通級指導教室については、難聴言語、発達情緒、どちらの種別も通級希望者が増加傾向であり、新設もしくは増設が必要であるということ、担当する教員については、県（国）からの加配によるため、県に申請しても、認可されることが難しい状況です。ちなみに、平成27年度新設</p>

	<p>認可は県内で3市町のみでした。また、専門性の高い担当であることから、人材の育成が難しい面があることが挙げられます。</p> <p>今後、県に働きかけたり、人材育成を行う研修を行ったりし、戸田市の特別支援教育が、さらに充実できるようにすすめてまいります。</p>
<p>事務局</p>	<p>③教職員表彰について報告します。</p> <p>はじめに、戸田市教育委員会学校教育功労者表彰及び戸田市教育委員会教職員表彰について報告します。</p> <p>学校教育功労者表彰につきましては、学校における教育の振興について、特に功績が顕著であると認められる個人、団体がある場合には、校長または指導課長が内申して行うものです。資料3～5ページは、表彰規程と運用基準です。</p> <p>教職員表彰につきましては、学校に勤務する教職員のうち、特に功績が顕著であると認められる者がいる場合には、校長または指導課長が内申して行うものです。資料6～8ページは、表彰規程と運用基準です。</p> <p>次に、埼玉県学校保健・学校安全・学校給食有料学校表彰について報告します。</p> <p>この表彰は、学校の全教育活動をとおして、健康教育の充実を図り、かつ、学校保健・学校安全・学校給食のいずれかを積極的に推進することで優れた成果をあげている学校を表彰するものであり、市教育委員会が推薦して行うものです。資料9～11ページが表彰要項で、12ページは昨年度に優良学校、努力学校として表彰された学校です。</p> <p>つづいて、戸田市教職員「施策提案」及び「小さな誇れる実践提案」について報告します。</p> <p>昨年度までは、教職員施策提案のみ行っていましたが、今年度、教職員が課題を解決した事例をもとにした「小さな誇れる実践提案」も加え、教職員の施策アイデアや継続的な取組事例を表彰するものです。</p>

	<p>来年度に向け、さらに教職員表彰の改善を検討しております。表彰規程等を見直すことで、より幅の広い視点から、学校教育に貢献する者や団体を認め、励ますことができる体制を整えるものです。</p> <p>つきましては、運用基準の改正（案）の別表2のとおり、このような学校や個人、団体などを表彰対象とするよう検討中です。多くの功績者等に対し、表彰を行っていくことで、自信と誇りをもって戸田市の教育にあたってもらいたいと考えます。</p> <p>なお、児童生徒が大会等で活躍した際の市長表敬に加えまして、今年度から教育長表敬を設けました。別添資料のとおり、全国大会等で活躍した場合に市長表敬、関東大会や県大会等で活躍した場合に教育長表敬といたします。</p>
教 育 長	以上で報告が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	特別支援学級の設置率について、埼玉県の設置率と戸田市の設置率にかなりの差がありますが、何か原因はあるのですか。
事 務 局	県内他市は児童生徒数が減少しており、空き教室を特別支援学級に転用しております。本市では他市とは違い、児童生徒数が増え続けており、教室の確保が難しいためです。
委 員	資料の設置状況の図を見ると、特別支援学級は市内全域に設置されていますが、ことばの教室は新曽小・美女木小の2校のみ設置されており、上戸田などの東部地域には設置されていない状況です。これも教室の確保が難しいためなのではないでしょうか。
事 務 局	ことばの教室につきましては、防音設備等のゆったりとした教室設計が必要で、児童数の多い東部地域に設置することが難しいためです。新曽小をうまく活用できないか検討しております。
委 員	通級指導教室が遠いと、送迎など保護者の負担が大きくなってしまいますので、どうにかならないものでしょうか。

教 育 長	<p>場所や条件整備、教員の確保などができれば積極的に進めていきたいと考えているのですが、特に教員は県からの加配となるため、なかなか県の認可がおりない状況で、非常に苦慮しているところです。</p>
委 員	<p>国や県はどの学校にも特別支援学級を設置していく考えでいるのですか。</p>
事 務 局	<p>県は県議会で平成30年までに設置率80%を目指したいと答弁しています。</p> <p>国はすべての学校に特別支援学級を設置するのが理想だとしていますが、地方と都会では条件も違いますし、なかなか難しい状況です。施設整備もそうですが、専門教員の採用が追いついていないという現状があります。</p>
委 員	<p>教職員表彰については、表彰する機会が増えてよいと思います。</p>
教 育 長	<p>続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は、「その他」を含めまして8件の報告がございます。</p> <p>① 中学校選択制による入学希望校申込状況について</p> <p>② 平成27年度国及び県の教職員の表彰について</p> <p>③ 第8回算数・数学フェスティバルについて</p> <p>④ 第45回戸田市児童生徒作品展覧会について</p> <p>⑤ 戸田市いじめ撲滅強調月間について</p> <p>⑥ 特別支援学級の設置案について</p> <p>⑦ 平成27年度人権教育指導者研修会の開催について</p> <p>⑧ その他</p> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
事 務 局	<p>①中学校選択制による入学希望校申込状況について報告します。</p>

	<p>9月28日現在、学校選択制に該当する児童が1,222人おり、そのうち約12%にあたる146人が学校選択により、通学区域外を選択いたしました。昨年度は、全体の約14%が通学区域外を選択しており、2%の減少となっております。特に、希望者の多い学校は戸田中学校で、51人おりました。</p> <p>戸田中学校は、通学区域外受入予定定員である25人を超えており、現段階では抽選となります。同様に、笹目中学校が通学区域外受入予定定員25人に対して34人のため、現段階では抽選となります。今後、定員数の正式決定と申し込み状況の変化によって、両校とも定員数が増減する可能性もあります。</p> <p>この結果は、10月20日に保護者に通知し、また、市ホームページ、学務課窓口にも掲示しております。10月26日から28日までの間、選択制希望者に志願先変更を認めた後、通学区域外からの希望者人数を最終確定いたします。</p> <p>この段階で定員数を正式決定し、定員を超えた学校については、11月21日（土）に抽選会を実施いたします。昨年度は、戸田中学校と新曽中学校が抽選となりました。また、定員を超えていない学校につきましては、希望者に入学の手続をするよう別途依頼します。</p> <p>なお、抽選を実施した学校におきましては、今後私立中学校等へ進学することが決まった人数分、繰り上げでの入学となります。繰り上げは、2月20日まで行います。</p>
事務局	<p>③第8回算数・数学フェスティバルについて報告します。</p> <p>児童生徒の算数、数学の学習意欲を高めることを主なねらいとして、11月28日（土）に戸田南小学校にて午前9時から午後4時まで第8回算数・数学フェスティバルを実施いたします。参加対象は、小学校4年生から中学3年生です。</p> <p>資料5ページのチラシのとおり、午前中は思考部門の数学コンテスト、</p>

	<p>午後は算数・数学おもしろ教室を実施します。上位入賞者には記念の盾を贈ります。</p> <p>市内各学校へは、このチラシを配布しました。また、教育広報とだを通じて、市内の各御家庭に周知しております。</p>
事務局	<p>④第45回戸田市児童生徒作品展覧会について報告します。</p> <p>11月14日(土)、15日(日)の2日間、戸田南小学校を会場に第45回戸田市児童生徒作品展覧会を実施します。展示時間は、午前9時から午後4時までとなっております。児童生徒の書写、理科、図工・美術、技術、家庭の優れた作品や特別支援学級の児童生徒の作品を展示いたします。</p>
事務局	<p>⑤戸田市いじめ撲滅強調月間について報告します。</p> <p>県では、毎年11月をいじめ撲滅強調月間とし、いじめの防止や対策に取り組んでいます。本市でも、県に合わせ毎年11月の1ヶ月間を「戸田市いじめ撲滅強調月間」とし、各学校とも連携し取り組んでまいります。</p> <p>資料8ページのポスターを、昨年同様、各学校等で掲示するとともに、資料9ページのとおり、今年度、コバルトブルーの地に、白抜き文字で横断幕を作成し、埼京線から見える戸田中、芦原小の屋上に掲出します。これらの取組により、広く啓発活動を行ってまいります。</p>
事務局	<p>⑦平成27年度人権教育指導者研修会の開催について報告します。</p> <p>今年度も様々な人権問題の解決に向けた実践的指導者を養成し、人権意識の高揚及び人権教育の一層の充実を図るため、人権教育指導者研修会を11月19日から毎週木曜日の午後2時から全4回で、文化会館会議室で実施いたします。</p> <p>今年度の講座内容は、総合テーマを「人としての尊厳をもち 生きる権利を守るために」と題して開催いたします。</p>

	<p>各回のテーマ及び講師のプロフィールにつきましては、資料13ページのとおりで。</p>
教 育 長	<p>次に⑧ その他ですが、事務局より何かございますか。</p>
事 務 局	<p>指導課から中学校運動部の新人大会の結果について報告します。本日も配りした資料を御覧ください。</p> <p>まず、戸田市と蕨市との二市大会の結果です。それぞれの中学校が、各種目で大変活躍いたしました。</p> <p>次に、二市大会を勝ち抜き、さらに草加市との県南大会を勝ち抜いて本大会である県大会に出場した学校ごとの種目です。多くの子供たちが戸田市を代表して出場します。全力を発揮できることを期待しているところです。</p>
教 育 長	<p>以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教 育 長	<p>学校選択制について、これまで実施してきた中で、担当課として何か課題と捉えていることはありますか。</p>
事 務 局	<p>戸田中学校への希望者が毎年多く、抽選に漏れた方の中には、住民票を移してまで通学したいという状況が発生しております。また、一方で、地域とは別の学校へ行ってしまい、生徒数や教員数が減ってしまう学校もあり、学校間のアンバランスが生じております。</p> <p>また、防犯パトロール等での地域コミュニティの繋がりを弱くしてしまうと地域の方から伺っております。</p>
委 員	<p>生徒や保護者にとって、学校を選択できるというのはチャンスが広がって良いことだと思いますが、人気のある学校と人気のない学校では格差が生まれてしまうのではないのでしょうか。これまでもお願いしてきていることではありますが、その理由をきちんと考察して、支援するなど改善を図っていただきたいと思います。</p>

<p>事務局</p>	<p>希望者が少ない喜沢中学校と美笹中学校は、通学区域や立地条件が関係しています。喜沢中学校に関しては、喜沢小学校の卒業生のほとんどが戸田東中学校に進むような通学区域であるということ、美笹中学校に関しては、美女木小学校の卒業生は本来美笹中学校の通学区域なのですが、通学距離が近かったり、バイパスを越えずに通えたりということで笹目中学校を希望することが多い状況です。</p> <p>通学区域については、これまでの地域の繋がりもあることから、簡単に変更することはできませんので、それ以外の部分で希望者が増えるように検討していきたいと考えております。</p>
<p>教育長</p>	<p>相関関係は少なからずあるかと思いますが、学校が一生懸命やっていることが区域外からの入学希望に反映されているのかは難しいところがあります。希望理由のアンケート結果はどうなっていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>友人関係や家から近いという理由が大半を占めます。また、部活動という理由もあります。</p>
<p>教育長</p>	<p>特色ある学校や学力向上に向けた取組という理由はあまりないということですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>残念ながらあまりありません。</p>
<p>委員</p>	<p>保護者の立場から思うのは、アンケートは残ってしまうので、保護者も果たして本音を書いているのかということです。</p>
<p>委員</p>	<p>新曾小の卒業生の通学区域は新曾中ですが、戸田中の方が圧倒的に近いということ、喜沢中の通学区域の生徒も戸田中が近いので戸田中を希望するとのことで、立地条件によるものが多いとのことです。また、新曾中はスポーツセンターに近いことから、スポーツセンターを利用している子供が新曾中を希望するという話も聞きます。</p> <p>先程話のあった、地域コミュニティの繋がりについては、保護者は住んでいるところではなく、子供が通学している中学校の地域活動をする</p>

	ため、その点が課題かと思えます。
教 育 長	経年変化を追って分析する必要があります。制度廃止は今のところ考えていませんが、見直しによる改善は必要であると思えます。
教 育 長	算数・数学フェスティバルは今年で8回目となりますが、今後何か変更など考えていますか。
事 務 局	参加者が大幅に増えてきているので、今年の実施状況を勘案して検討したいと考えています。
委 員	いじめ撲滅強調月間における、学校ごとの特別な活動はどのようなことをしているのですか。
事 務 局	<p>学校では、いじめ撲滅強調月間に様々な取組を行っております。昨年度に実施された取組をいくつか御紹介します。</p> <p>学校長による講話、児童会・生徒会活動、心のアンケートの実施、教育相談の実施、親子面談の実施などです。</p> <p>今年度も更に工夫を重ねて実施するよう各学校に依頼しております。</p>
委 員	いじめの実態を把握するアンケートは行っていますか。
事 務 局	毎年5月末に中学校1年生を対象とした学校生活アンケートを実施しています。また、早期発見・早期解決を目指し、各学校でその他にもアンケートを実施しております。
教 育 長	<p>いじめをしていないか・見ていないか・されていないかを聞く親子面談（三者面談）を実施している学校もあります。</p> <p>それぞれの学校が独自性を持って適切な時期に実施しています。</p>
事 務 局	また、小学校では月1回、中学校では週1回生徒指導委員会を開催し、細かいいじめもないか把握し、1件でも把握した場合はすぐに教育委員会に報告することとなっています。

<p>委 員</p>	<p>アンケートに正直に書けない子供もいるかもしれませんし、大人の目には悪ふざけに見えても、その子供はとても嫌な思いをしているかもしれませんので、現場の先生方の目というのは、非常に重要だと思います。</p> <p>先生方に対する研修等、力を入れる必要があるかと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>あわせて、保護者の目も非常に重要で、いじめは教員の見えないところで行われていることが多いので、子供たちの小さな変化を家庭でも見逃さないよう、学校・家庭・地域が結束して取り組む必要があります。</p>
<p>委 員</p>	<p>保護者は学校に言うのを躊躇するのではないかと思います。保護者は学校に言うことで更に子供がいじめられることを恐れるので、学校に言った時はどうしようもなくなっている時かもしれません。</p> <p>相談室など、保護者が言いやすい場を作ることも必要かと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>これまでもできることは実施してきましたが、他にもやるべきことはあるのではないかと思います。委員さん方の思いを胸に、改めて対策を強化していきたいと思います。</p> <p>また、これから社会に出た時にも生き抜いていけるように、もしいじめられたらどうするかという「いじめ対応プログラム」を青山学院大学と連携して今年度から実施しています。このようなプログラムは他市ではなかなか実施していないと思います。このプログラムの実施結果は、今後の教育委員会で報告したいと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、他に質問等が無いようですので、次に議事に入ります。議案第41号から議案第43号は、秘密会とすることに決定しておりますので、「議案第44号 彩湖自然学習センター開館時間の延長について」を事務局より説明願います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>彩湖自然学習センターの開館時間については、戸田市立郷土博物館条例施行規則第2条の規定に基づき、午後4時30分となっておりますが、冬至までの間、彩湖と夕焼けで映える山並みの景色が楽しめる期間にあたることから、日没時間を考慮の上、11月21日（土）から12月2</p>

	<p>3日（水、祝）までの間、開館時間を15分延長して、5階展望室及び展望広場、1階玄関までの通路の利用を認めるものです。</p> <p>資料7ページの写真のとおり、富士山や夕焼けが美しいことから、写真家に人気です。子供の利用はありません。</p>
教 育 長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教 育 長	<p>それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第44号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
各 委 員	<p>異議なし</p>
教 育 長	<p>異議なしと認め、議案第44号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教 育 長	<p>次に、次第の6 その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>次回、教育委員会定例会の日程ですが、11月19日（木）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。</p>
教 育 長	<p>それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。</p>
各 委 員	<p>了承</p>
教 育 長	<p>それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。</p>
事 務 局	<p>先月の教育委員会で再検討となっておりました、第3次戸田市教育振興計画策定に係る戸田教育のキャッチフレーズについて、事務局で再考いたしました。</p> <p>「とだっ子 やりぬく力で 未来に夢を」でいかがでしょうか。</p> <p>戸田市の教育で21世紀を生きていくうえでの様々な問題や課題に対しやり抜く力を身につけ、未来に夢や希望を抱けるようなとだっ子に育</p>

	ってほしいとの思いでこのキャッチフレーズとしました。
教育長	いかがでしょうか。
委員	よいと思います。
各委員	了承
教育長	委員から何かございますか。
委員	冒頭の教育長のあいさつにもありましたとおり、アクティブ・ラーニングなど新しい学びを進めていくうえで、教育方法の改革やそれがどのようにプログラム化されているか、大学で言うところのFD（Faculty Development、大学教員の教育能力を高めるための実践的方法）である先生方の指導方法の改善の取組など、本市の教育改革の進捗状況について次回の教育委員会で報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	最近、小学校の不登校や暴力行為などが問題になっていると報道などで話題になっています。今年度からスクールソーシャルワーカーが配置されましたが、小学校の教育相談体制の強化について、次回の教育委員会で報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	先日英語弁論大会を拝見しましたが、子供たちが大変流暢に英語を話していて驚きました。戸田市では以前から英語教育に力を入れていますが、今後の英語教育の展望について、次回の教育委員会で報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	先月報告のありました、教育委員会会議の運営上の工夫について、どんどん改善していただきたいと思います。現在実施している教育委員提

	案については年度当初から取り入れていただいていると思います。更に改善を図るために、教育委員会会議に校長先生に出席していただくのはいかがでしょうか。学校運営に対する考え方や学校自慢、困ったり悩んだりしていることなど、校長先生から様々な提案などしていただけたらよいのではないのでしょうか。すぐには難しいかもしれませんが、検討していただければと思います。
事務局	承知いたしました。実現するよう、校長会に諮ってまいります。
教育長	それでは、「報告事項②、報告事項⑥、議案第41号～議案第43号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。
	【関係者以外の退席を確認後、報告事項②及び報告事項⑥を報告】
教育長	それでは、次に「議案第41号 戸田市就学支援委員会条例及び戸田市いじめ問題調査委員会条例の一部を改正する条例（案）について」を事務局より説明願います。
事務局	平成28年度の組織改正に伴い、指導課が教育政策室となることから、指導課に係る条例について改正を行うものです。 戸田市就学支援委員会条例第8条及び戸田市いじめ問題調査委員会条例の第7条中、「指導課」を「教育政策室」に改めるものです。
教育長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委員	この改正は課名の名称変更なののでしょうか。それとも体制変更なののでしょうか。
事務局	体制の変更です。組織改正は経営企画課が所管していますが、時代に即した組織や部局からの要望などをもとに事務改善委員会にて組織改正を行っています。その事務改善委員会ですでに検討済みのものです。
教育長	それでは、他に質問等がないようですので、打ち切ります。議案第41号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。

各委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第41号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	それでは、次に「議案第42号 平成27年度一般会計教育委員会関係12月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事務局	<p>資料4ページを御覧ください。まず、歳入についてです。</p> <p>款15県支出金、項03県委託金、目04教育費委託金の節01教育総務費委託金について、県の委託事業である家庭・学校・地域ふれあい事業について、例年、県からの委託金が6万円でしたが、今年度3万円と減額されたことによる減額補正です。</p> <p>次に、歳出についてです。</p> <p>款10教育費、項01教育総務費、目03教育指導費、大事業01学校教育指導事業につきましては、全国大会等に出場する児童生徒へ、出場にかかる費用の一部の補助を行うもので、今年度は新曾中学校の体操部の他に、戸田中学校の男子卓球部団体、喜沢中学校の女子水泳など、例年になく多くの生徒の大変素晴らしい活躍があったことによる増額補正です。</p> <p>次の款10教育費、項03中学校費、目01学校管理費、大事業05中学校教育振興費につきましては、先程の歳入で御説明しました、県委託事業減額に伴う減額補正です。</p> <p>次に、資料5ページを御覧ください。款10教育費、項06学校給食費、目02単独校給食費、大事業01単独校調理場管理運営事業につきましては、単独校調理場の修繕料が当初予算を超過し不足する見込みであることから、増額補正をするものです。</p> <p>最後に債務負担行為に係る補正です。</p> <p>教育総務課では、小学校・中学校の校務員業務を委託しておりますが、平成28年度から3年間の複数年契約を実施することに伴い、債務負担</p>

	<p>行為の設定をするものです。</p> <p>また、生涯学習課では、戸田市立少年自然の家について指定管理者による管理・運営を行っておりますが、平成28年度から5年間の指定管理契約を締結することに伴い、債務負担行為の設定をするものです。</p>
教育長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教育長	<p>それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第42号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
教育長	<p>異議なしと認め、議案第42号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教育長	<p>それでは、次に「議案第43号 平成27年度海外留学奨学事業特別会計12月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>歳入において、前年度繰越金が確定したことにより繰越金を増額補正し、歳出において同額を海外留学奨学基金へ積み立てる増額補正をするものです。</p>
教育長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教育長	<p>それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第43号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
教育長	<p>異議なしと認め、議案第43号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教育長	<p>それでは、本日の案件等すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。</p>